お知らせ

住宅用火災警報器の警報が鳴った時の対処方法！

　全ての住宅に「住宅用火災警報器」を設置する必要があります。

　なお、住宅用火災警報器にホコリなどが付くと火災を感知しにくくなります。半年に１回は掃除機や乾いた布等でホコリを取り除き、定期的に作動点検を行いましょう。

　また、「住宅用火災警報器の警報が鳴った時の対処方法」について、取扱説明書がない場合でも、適切に維持管理できるようメーカー別の機種ごとに、関連ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

・関連ホームページ

　一般社団法人日本火災報知機工業会

　　ＵＲＬ：http://www.kaho.or.jp/text/user/awm09_p01.html